

6. 動物のすみか

月 日()

◎こん虫などの動物は、校庭のどこにいるのだろうか。

- ・アゲハ → 花だん
- ・バッタ → 草むら
- ・ダンゴムシ → 落ち葉の下

◎ダンゴムシ、ショウリョウバッタ、ツクツクボウシは
絵のどこにいるのだろうか。

シールをはった場所と動物を見つけた場所をくらべよう。

- ・ダンゴムシは落ち葉の下にいたのはなぜだろう。
- ・バッタは草むらにいた。エノコログサだけでなく
いろいろな植物の葉にいた。
- ・ダンゴムシやショウリョウバッタは
そこで何をしているのか。
- ・セミは気にいた。じっとして何をしていたのだろう。
- ・カマキリは、葉のかげでじっとしていた。
- ・アゲハチョウがコスモスの近くで飛んでいた。

月 日()

問題

こん虫などの動物は、どのような場所にいて、
何をしているのだろうか。

予想

- ・食べもののある場所にいる。
- ・やごは水そうの石や水草にくっつき、じっとしていた。
かくれているように見えた。

計画

- ・虫めがねをつかう。
- ・タブレットPCで写真をとる。
- ・かんさつカードには見つけた場所と
動物のようすを書く。

かんさつ 見つけた動物がいた場所のようすと
ほかの動物がいた場所のようすをくらべながら調べる。

① 校庭などで動物をさがす。

② 動物がいた場所と何をしていたかをかんさつカードに書く。

<注意>

- ・とげやどくのある生きものに近づいてはいけない。

動物のいると動物のようすをかんさつする。

アゲハ

9月 10日 晴れ

すみか

見つけた場所 コスモスの花の近く

動物のようす 花の近くをとんでいた。

いろいろな花にとまっていた。

花のみつをすっていたんだと思う。

月 日()

考えたこと

- ・どのチョウも、花のみつをすっていた。
- ・バッタは草むらにいて、葉を食べていた。色や形が葉にそっくり。
- ・動物は、たべもののあるところにいる。
- ・ダンゴムシは落ち葉の下にかくれていた。
- ・動物のいる場所は食べものや生活とかかわっている。

わかったこと

こん虫などの動物は、花や草むら、土の中など、食べもののある場所や、かくれることができる場所に多くいる。

動物は、植物や土の中などをすみかにして、
まわりのしぜんとかかわり合って生きている。

感そう

月 日 ()

たしかめよう動物のすみかについて、学んだことをたしかめましょう。

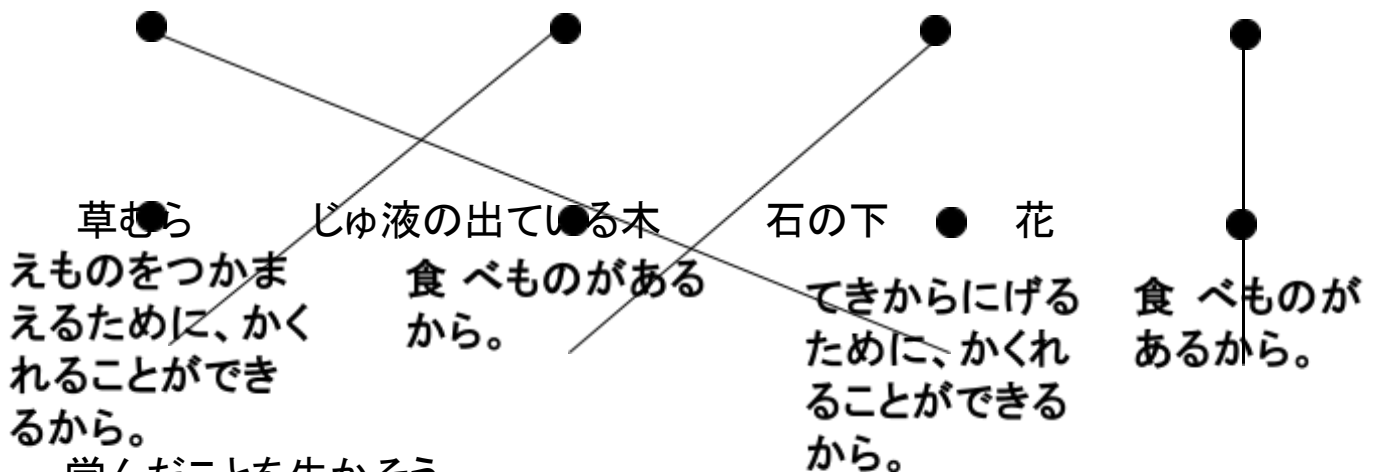
① 下の()に当てはまる言葉をえらびましょう。

こん虫などの動物は、(食べもの)のある場所や、
(かくれる)ことのできる場所に多くいます。

動物は、植物や土の中などをすみかにして、
まわりのしぜんとかかわり合って生きている。

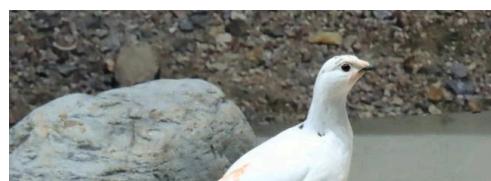
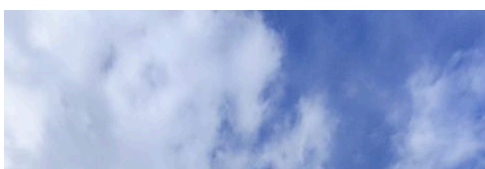
② 下の生きものをかんさつに行きます。どこにさがしに行くのが
よいでしょうか。もっともよく見つかると思う場所をえらんで、線でつなぎ
ましょう。また、えらんだ理由もせつめいしましょう。

ダンゴムシ カマキリ カブトムシ アゲハ



学んだことを生かそう

① 高い山にすんでいるライチョウという鳥は、
右の写真のように1年のうちで、はねの色が変わります。
冬のころのライチョウは㊦と㊧のどちらのすがたになるでしょうか。



ライチョウがすんでいる
高い山の冬のようす

ア



1

- ① ライチョウがすむやまは冬になると白い雪におおわれるので、体の色が白いほうがてきに見つかりにくいから。
- ② 家の近くに「こん虫公園」をつくる計画が、ライチョウのすむやまの近くに、たくさんのしゅるいのこん虫がすむようにするために、あなたなら公園にどのような説明しましょう。

- (例)・ちょうがたくさんくるよう植物園をつくる。
・トンボがたまごをうめるように池をつくる。
・バッタやコオロギのために、気をたくさん植える。
・カブトムシやセミのために、気をたくさん植える。